

2024年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

( 夏期・一般選抜 ) 問題

外国語試験 日本語

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

受験記号番号

1 / 7

2024年度

成	
績	

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(夏期・一般選抜) 問題

外国語試験 ( 日 本 語 )

「次の文章を読んで、後の問に答えよ。」

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

〔大橋良介』『切れ』の構造 日本美と現代世界〕〔中央公論社〕による。282～286頁

問一 傍線部(1)～(5)のカタカナは漢字に改め、漢字はその読みをひらがなで記せ。

- (1)
- (2)
- (3)
- (4)
- (5)

問二 二重傍線部(A)「とりわけ」とほぼ同じ意味をもつ語を、本文中からひらがな五文字で抜き出せ。

問三 二重傍線部(B)「立ち入った」とあるが、「立ち入る」ということばを用いて短文を作文せよ。

問四 空欄に共通してあてはまる最も適切な語を次の中から選び、○で囲め。

- ① 冗漫      ② 風流      ③ 枯淡      ④ 素朴

問五 傍線部A「ただ断ち切ることでなくて、一たんは切られた自然性が蘇って生きてくるように、切ることです」とあるが、それはどういうことか。芭蕉と其角の発句を例にあげて、本文に即して説明せよ。

問六 傍線部B「この第二の意味は、自然という語の第二の意味、つまり山河大地の自然から転じた、物や人の本来の自然本性という意味での自然です。」とあるが、それはどういうことか。「切れ」と「写実」の異なりに注意しながら、本文に即して説明せよ。

二問一〜二に答えよ。

問一 次の文中の空欄①〜⑩に当てはまる平仮名一文字を入れよ。答えは文中の（ ）内に直接記入せよ。

著作権の都合上、  
この部分をご覧いただけません。

〔松井孝典『文明は〈見えない世界〉がつくる』〔岩波書店〕による。2〜3頁〕

問一 次の文中の空欄①、②に当てはまる日本語表現を直接記入せよ。なお、一箇所ある②には同じものが入る。

著作権の都合上、  
この部分をご覧いただけません。

〔高橋恵子『子育ての知恵 幼児のための心理学』(岩波書店)による。2頁〕

三、 欠り文章を読んで、全体の要旨を二〇〇字以内で記せ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

